

令和6年度 神河町商工会 「経営発達支援計画」事業実施評価表【実施日：令和7年3月21日（金）】

	指針別項目・事業	年度目標	実施結果	達成度	評価結果	委員評価・意見など
I. 経営発達支援事業の内容						
1. 地域の経済動向調査に関すること	神河町の地域動向分析	年1回	年1回	100%	A	データの取りまとめのみになっている為、事業計画書の作成に向けて活用していただきたい。管内調査を活用して、目標の設定をしていただきたい。
	兵庫県景気動向指標の把握	年4回	年4回	100%		
	景気動向調査レポート集約	年4回	年4回	100%		
	商工会HPでの公開	年2回	年4回	200%		
2. 経営状況の分析に関すること	相談分析件数	2件	3件	150%	A	補助金の申請ありきではなく、巡回訪問時に提案することが必要である。
	セミナー開催件数	3回	3回	100%		
	申請分析件数	17件	14件	82%		
3. 事業計画策定支援に関すること	セミナー参加者	15名	16名	107%	A	事業計画作成の意識付けが重要だが、セミナー受講者への浸透が必要である。アンケートを取ることで、次年度に反映させてほしい。「指針別項目・事業」を細分化することも必要である。
	事業計画策定数	10件	22件	220%		
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	フォローアップ対象事業者数	10者	14者	140%	B	巡回訪問件数は多いが、売上増加や利益率増加に繋がっていない。補助金受給が目的ではなく、策定した事業計画の意識付けが重要である。
	上記のうち、売上増加等目標達成者数	6者	4者	67%		
	利益率3%以上増加の事業者数	6者	3者	50%		
	職員による巡回訪問延件数	40回	182回	455%		
5. 需要動向調査に関すること	消費者アンケート調査実施	2者	2者	100%	A	アンケート調査が売上増加や利益率増加に繋がる仕組みづくりが必要。アンケート調査を希望する事業者を選定していただきたい。商工業者事業継続支援事業もノベルティやアルバイト代に活用していただきたい。
	展示会でのアンケート調査実施	2者	2者	100%		
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	展示即売会等出展支援	2者	0者	0%	C	BtoC出展事業者の業種（ターゲット）を絞り込むことが必要である。また、出展場所に関する情報収集も重要である。尚、SNS活用による売上増加は、次回の発達計画には盛り込んでいる。展示会にこだわることなく、SNSの活用も含めていただきたい。
	支援先の売上増加率（対前年比102%）	2者	0者	0%		
	展示会等出展支援	2者	2者	100%		
	新規取引先開拓数	4件	0件	0%		
II. 地域経済の活性化に資する取り組み						
1. 地域経済の活性化に資する取組	かみかわお仕事ナビ活用推進		随時	-	A	かみかわお仕事ナビの掲載件数は増加している。商品券の参加店舗数は再度確認してみる。大型店と小型店で使い分けができるようにするかは、今後も検討する。
	地域資源活用PR事業		1回	-		
	かみかわハートフル商品券事業の活用		90者	-		
	銀の馬車道を活用した地域おこし		1回	-		
III. 支援力向上のための取り組み						
1. 支援ノウハウ等の情報交換に関すること	地域金融機関、専門家等との連携	1回	2回	-	A	地域柄、日本政策金融公庫と連携した経営支援は活用していくことが必要。近年、信用保証協会も積極的に経営支援を行っている為、信用保証協会とも連携が必要。
	広域支援機関との連携	1回以上	1回	-		
	中播磨地区商工会との連携	3回以上	2回	-		
	㈱日本政策金融公庫との連携	1回	1回	-		
2. 経営指導員等の資質向上等に関すること	OJT（専門家同行により支援力向上）	随時同行	15回	-		
	Off-JT兵庫県商工会連合会研修会参加	2回以上	15回	-		
	兵庫県主催研修	随時参加	1回	-		
	中小企業大学研修	随時参加	1回	-		
	その他主催研修	随時同行	5回	-		
	支援先出展商談会時職員同行	随時同行	3回	-		
経営カルテによる情報共有、資質向上（支援会議）	月1回	随時	-			
総括的評価内容	会長：会員事業所に寄り添った経営支援が重要である。数値設定が可能な目標をお願いしたい。 高橋：経営発達支援の観点から、様々な業種があるが販路開拓の支援が重要である。 荒木：マンパワー不足ではあるが、拠点の統合により引き続き総力を発揮していただきたい。					

A：目標を十分達成している（100%）

B：目標を概ね達成している（80-99%）

C：目標を半分程度しか達成できていない（30-79%）

D：目標をほとんど達成することができていない（30%未満）